

令和6年度 事業計画

学校法人 志學館学園

目 次

(1) 志學館大学	P.1 ~ 8
(2) 鹿児島女子短期大学	P.9 ~ 13
(3) 志學館高等部・中等部	P.14 ~ 16
(4) 鹿児島女子短期大学附属かもめ幼稚園	P.17 ~ 18
(5) 鹿児島女子短期大学附属なでしこ幼稚園	P.19 ~ 20
(6) 鹿児島女子短期大学附属すみれ幼稚園	P.21 ~ 22
(7) なでしこ保育園	P.23
(8) 学園本部	P.24 ~ 26

【基本計画取組表】

設置校名：志學館大学

スローガン：「責任ある大学 信頼される大学」

長期ビジョン：以下に掲げる上位目標を実現できる大学となる。

- 1 DPに沿った組織的・体系的な教育と地域に根差した研究
- 2 学修・適応・進路に関する包括的な学生支援
- 3 法令等を遵守した誠実で効率的な組織運営
- 4 APに沿った確実な入試の実施と学生定員管理
- 5 地域社会と共に歩む大学

No	基本計画	No	取組戦略	No	戦略の具体的な取組内容	No	施策	令和6年度	
								具体的な目標	
I	教育・研究活動	1	教育課程の組織的・体系的な編成と改善	①	DPを軸にした教育課程の組織的・体系的編成と継続的改善	a	2018年度から始まった現行カリキュラムの検証と改善	2018カリキュラムと2023カリキュラムの検証と改善の継続	
						b	科目が担うDPの点検	志學館STDを用いた学修到達度の検証を継続し、科目が担うDPの点検につなげる	
						c	CP（特に文理横断プログラムの位置づけ）の点検と改善	現行科目から見たCPの継続的分析・点検。必要な場合、改正案の策定	
				②	高大接続による入学前学習指導・教育の整備	a	推薦系と試験系に分けた入学前学習指導の企画と実施	手続き者向け指導コンテンツの検証と改善	
						b	県内高校との入学前学習指導連携の拡大	連携14校との入学前学修連携の確実な継続と充実。これ以外の連携校補講の選定。高校訪問及び連携の実施	
				③	導入教育の改善	a	導入教育授業科目の改善と質の向上	「学問へのステップ」のテキストの継続的改善と授業内容の検証と改善	
						b	FKテストの質の改善・向上	導入教育授業科目の改善と質の向上 FKテストの内容と設問構造の検証と改善の継続	
				④	教養教育（共通教育科目）の検証と充実	a	全学横断・縦断型教育プログラム（文理融合型プログラム）の推進	・全学横断・縦断型プログラム（ESD,S5.0）の確実な実施とメンテナンス ・共通教育強化及び法びの魅力化と運動した「FL」プログラム化の検討 ・鹿児島教養科目の後継科目とプログラム化の検討	
						b	数理・データサイエンス・AI教育の充実	Society 5.0基礎プロの確実な実施と継続的な改善。認定制度への申請 ・共通教育科目第4群及び該当する専門教育科目の充実 ・ICT（ムードル等）を活用した質の高い教育提供に向けた産女短とも連携したLMS再構築の検討	
				⑤	国家資格教育の検証と改善	a	公認心理師課程の改善	心理臨床実践コース学生の資格取得モチベーションの推移分析・検証と改善 取組一旦停止。外部環境の変化（実習施設増加等）があれば再開する	
						b	研究科との接続性に配慮した学士課程教育	研究科との接続性に配慮した学士課程教育	
						c	精神保健福祉士課程の改善	新カリキュラムの精神保健福祉コース学生の資格取得過程を含む教育内容の分析・検証	
				⑥	法学部2学科体制の整備	a	学科分属制度の整備	学科分属制度の検証と改善	
						b	法ビジネス学科のカリキュラムの魅力化	法ビジネス学科のカリキュラムの魅力化	
				⑦	教職課程の法令に対応した整備と外部評価対応	a	教職課程の自己点検評価の実施、検証と改善	自己点検評価の計画的実施。全私教による外部評価に基づく改善	
						b	教職課程における学生のICT活用指導力強化	教職課程における学生のICT活用指導力強化	

【基本計画取組表】

設置校名：志學館大学

スローガン：「責任ある大学 信頼される大学」

長期ビジョン：以下に掲げる上位目標を実現できる大学となる。

- 1 DPに沿った組織的・体系的な教育と地域に根差した研究
- 2 学修・適応・進路に関する包括的な学生支援
- 3 法令等を遵守した誠実で効率的な組織運営
- 4 APに沿った確実な入試の実施と学生定員管理
- 5 地域社会と共に歩む大学

No	基本計画	No	取組戦略	No	戦略の具体的な取組内容	No	施策	令和6年度		
								具体的な目標		
I	教育・研究活動	2	教授方法の工夫・開発と効果的な授業実施	①	教育諸制度の点検と継続的改善	a	アクティブラーニングのコンセンサス醸成と推進	学修時間の確保、能動的学修の推進方策の検討と実施		
						b	適切な授業クラスサイズの管理	教室等の利用効率のモニタリング。時間割作成への活用の制度化		
						c	シラバスの継続的改善	シラバス配入内容・様式の継続的改善		
						d	TA・SA制度の点検と改善	SA配置科目の充実（海外研修経験者や留学生のSA配置等）。規格外（アシスタント料未発生分）のSA配置状況の把握に関する検討		
				②	授業評価の実質化と活用	a	授業評価分析結果の学生、教員への敷衍法（利益を感じられる方策）の改善	授業評価項目、結果の通知・公表方法の検証。改善案の策定		
				3	単位・卒業等認定基準の明確化と実質化	①	単位認定制度の実質化	a	成績評価基準の検証と実質化	成績評価基準の検証。各科目のシラバス到達目標の見直し
								b	単位の实質化	CAP制度の検証と必要に応じた改善 ・学修時間の確保（授業外学修）の推進 ・ボランティア活動単位認定制度の設置検討 ・教育効果・効率の向上のためのICT活用の推進
						②	卒業等認定制度の検証と実質化	a	卒業等認定基準の実質化	新しい卒業認定基準が学生の履修行動に与える影響の経時的モニタリング
		4	学修成果のモニタリングとフィードバック			①	学修成果の可視化とASPの検討と改善	a	ASPと学修達成度のモニタリング・評価システムの改善	ASPと学修達成度の分析・検証。学修到達度分析を継続する
				②	ディプロマサブメントの改善			a	ディプロマサブメントの点検と充実	ディプロマサブメントの点検と充実 DS必要時発行制度の敷衍と実質化 DS制度の意義や利活用方法等について、便覧・手引き等の現行コンテンツのアップデートを含め、効果的な周知・敷衍方法の検討
						①	大学院教育の整備・強化	a	大学院DP、CPと教育課程の整合性・体系的な改善	主に以下の点に留意した継続的な教育課程の改善 ①国家試験出題基準を考慮した学士課程教育との接続性 ②実習時間確保のためのカリキュラム、時間割の検討を開始 ③ASP検討の着手
				b	研究科単位認定基準の明確化			研究科単位認定基準の検証と改善		
		6	研究活動の推進	①	公正な研究の推進	a	公正な研究実施の検証体制の構築	公正な研究推進体制の分析・検討と改善案の策定		
						b	公正な研究のための啓発・研修活動の推進	啓発・研修活動の検証と改善案の策定		
		c	心理相談センター・発達支援センターの附属施設化を通じた大学院教育の強化	臨床能力教育の充実に向けた検査技術実技試験制度（臨床心理査定演習）の検証と改善						

【基本計画取組表】

設置校名： 志學館大学

スローガン：「責任ある大学 信頼される大学」

長期ビジョン：以下に掲げる上位目標を実現できる大学となる。

- 1 D P に沿った組織的・体系的な教育と地域に根差した研究
- 2 学修・適応・進路に関する包括的な学生支援
- 3 法令等を遵守した誠実で効率的な組織運営
- 4 A P に沿った確実な入試の実施と学生定員管理
- 5 地域社会と共に歩む大学

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		令和6年度	
No.		No.		No.		No.		具体的な目標	
I	教育・研究活動	6	研究活動の推進	②	研究環境・支援の充実	a	学長裁量経費による研究奨励・支援	・特定課題に取り組む研究奨励と支援 ・本学における在り方を研究するDX推進委員会（仮）の設置	学会誌論文投稿費等に対する援助制度の再検討
						b	学部間研究発表会（又はアカデミックカフェ等）の制度化	研究発表会等の企画と実施の継続	
		7	グローバル化の推進	①	大学のグローバル化の検証と改善	a	留学生受け入れ・交流体制の検討と継続的整備	正規留学生教育の分析・検証。改善案の策定 正規留学生と本学学生との交流等のイベントの多角化を図り、本学教職員及び学生の意識のグローバル化を促進する 留学生ハンドブックの充実とアップデート	
						b	交流協定に基づく交換留学生の派遣と受け入れの改善・再建	学生受け入れや派遣の制度及び報告会のあり方などの改善・再建	
						c	ホームページの多言語化	英語ページの元となる日本語原文の作成及びその翻訳	
						d	留学生及び交換留学経験者の活躍推進方法の検証と改善	留学生及び交換留学経験者のSA採用	
【KPI】					①	科研申請率	①科研費等の競争的資金に対する申請割合（研究代表者、分担研究者を含む） 50%		
II	学生支援・キャリア形成支援	1	適応支援の継続的改善	①	障がいのある学生への支援制度の検証と改善	a	合理的配慮に関する障がい学生支援体制のさらなる改善	合理的配慮制度のモニタリングと必要に応じた改善	
						b	学生サポート制度の改善（積極的活用の推進）	学生サポーター制度のモニタリングと必要に応じた改善 ピアグループ活動の検証と充実化	
						c	学生を孤立させない方策の構築	学生を孤立させない方策の構築	
				②	学生支援センター・室の機能の検証と改善	a	学生支援に関わる他部署との連携と情報共有	他の部署・センターからの情報集約体制の整備と検証	
						b	支援者（教職員）への支援体制の強化	学生支援ハンドブックの継続的検証と必要に応じたアップデート 教職員を対象にした合理的配慮や精神疾患・発達障害に関する啓発活動、FD・SD活動の実施	
						c	予防支援の充実	心とからだの相談会の検証と必要に応じた改善 比較的健康的な学生を対象とした講義・セミナー（心理適応を図る心理教育）などの実施	

【基本計画取組表】

設置校名：志學館大学

スローガン：「責任ある大学 信頼される大学」

長期ビジョン：以下に掲げる上位目標を実現できる大学となる。

- 1 D P に沿った組織的・体系的な教育と地域に根差した研究
- 2 学修・適応・進路に関する包括的な学生支援
- 3 法令等を遵守した誠実で効率的な組織運営
- 4 A P に沿った確実な入試の実施と学生定員管理
- 5 地域社会と共に歩む大学

No.	基本計画	No.	取組戦略	No.	戦略の具体的な取組内容	No.	施策	令和6年度	
								具体的な目標	
II	学生支援・キャリア形成支援	2	学修支援・成長力支援	①	学習力不足の学生、学修意欲が低下している学生（学修困難者）への支援体制の構築	a	学修困難者の早期発見と支援のための体制構築	・IR等を活用した学修放棄状態等の学生の継続的把握と部署間の情報提供体制の構築 ・グリーゼーンの学生の情報伝達（指導教員→高大セ）の方法及び対応方法の検証と改善	
						b	父母等との面談を含む連携システムの構築	面談システムの検証・改善の継続	
		3	進路支援	①	進路支援体制の検証と改善（支援効率の向上）	a	進路支援プログラムの改善	進路支援プログラムの継続的な内容改善と検証	
						b	学生情報の共有による進路支援の改善	学生情報の活用強化の検討と実施	
								教員と進路支援担当者との情報共有の強化	
						c	大学院学生等への進路支援の強化	大学院志望者への支援の強化と検証の継続	
								大学院学生向け進路支援体制の充実	
						d	進路支援センターと教員・他部署との連携・調整の強化	進路支援センターと資格センターの更なる連携・調整の強化	
								進路支援領域での同窓会・同窓会役員との連携強化	
						②	教育課程内外でのキャリア教育の検証と改善	a	大職接続教育の研究と構築
		b	キャリア教育の情報共有の改善	キャリア形成科目情報の進路支援センターへの共有方法・内容の改善 インターンシップの継続的改善。マッチング精度を向上させ、汎用的能力・専門活用型インターンシップにより、適切な進路指導に繋げる					
		4	資格教育	①	資格取得支援体制と内容の検証・改善	a	資格試験対策教育の質的向上	他大学や予備校等の指導方法、教育方法の調査、そのノウハウの共有 講義の内容や教員の教授方法に関する学生ニーズの把握とその反映により、講義方法の改善を図る	
						b	学生対応の改善	資格や採用試験について、学生が求める情報の把握、ならびにその効果的な告知方法の検討と実施	
						c	情報伝達・情報共有の強化	資格ならびに公務員講座に関する、教職員向け学内広報のさらなる展開とそれによる教職員連携体制の強化	
		5	学生の意見・要望への対応と学生サービス	①	多チャンネル方式による学生の意見・要望の汲み上げと反映	a	学生の意見・要望等の調査方法の改善	アンケート調査類からのフィードバック方法の検証と改善	
						②	学生支援関連の諸制度（特待生、奨学生等）の点検と整備	a	特待生制度の充実と有効・合理的な活用
				b	サークル活動の教育上の位置付けの再検討			学部、研究科ともに継続審査制度の検証、必要があれば改善 指定サークルの位置づけの再検討	

【基本計画取組表】

設置校名：志學館大学

スローガン：「責任ある大学 信頼される大学」

長期ビジョン：以下に掲げる上位目標を実現できる大学となる。

- 1 D P に沿った組織的・体系的な教育と地域に根差した研究
- 2 学修・適応・進路に関する包括的な学生支援
- 3 法令等を遵守した誠実で効率的な組織運営
- 4 A P に沿った確実な入試の実施と学生定員管理
- 5 地域社会と共に歩む大学

No	基本計画	No	取組戦略	No	戦略の具体的な取組内容	No	施策	令和6年度			
								具体的な目標			
II	学生支援・キャリア形成支援	5	学生の意見・要望への対応と学生サービス	②	学生支援関連の諸制度（特待生、奨学生等）の点検と整備	c	学友会の教育上の位置付けの再検討	現状の調査・分析・検証。企画書の策定			
		[KPI]				① 中退除籍率 ② 就職率			①中退除籍率 3%以下 ②就職率 99%		
III	管理運営	1	大学の個性・特色・強みの伸長	①	使命・目的及び教育目的～三つのポリシーの整合性の検証と改善	a	学生を自立させる風土と方策の構築	全学的コンセンサスの形成、各種刊行物での説明の検証、新しい広報・周知の実施			
						b	教育研究上の目的及び三つのポリシーの整合性・有効性についての検証と改善	過年度卒業生意見聴取の継続実施と分析、IR報告書の作成 就職先企業等からの意見聴取の継続実施とIR報告書の作成			
								大学の使命・目的、学部、学科の教育研究上の目的と改訂後の三つのポリシーの整合性の検証。必要な場合の改定。検証のための資料蓄積を継続し、中間点検に備える			
						a	IR調査（中教審諮問・答申等の研究を含む）実施の定常化	マニュアルやスケジュールの作成。IR活動の組織化に向け、マニュアル類の整備準備を進める			
						b	教職員のIRリテラシーの向上	IR分析ができる人材の育成。IR室員に各種研修会等を案内し積極的な参加を促す			
								中期計画に係る点検（認証評価に係る点検は含まれている）、点検・企画と改革総合等への対応のルーチン化及び結果の可視化に向けた制度点検			
		2	内部質保証の深化	①	内部質保証のポリシー実現の自律化	a	三つの点検・評価制度の自律化とエフォートの軽減に向けた制度整備	2024年度は中期計画の中間点検及び後期計画策定年度であるため、この確実な実施 新学長による新機軸、施策等は、第4次計画の後半計画に反映させる			
						b	中期計画の中間点検実施				
		3	学修マネジメントの機能性の向上	①	学教法以下に適合する学内制度の継続的整備	a	法令改正等のモニタリングに基づく規程類の継続的改善のための体制整備	規程類の継続的改善のための体制（運営会議・改革推進会議と勉強会、各組織での対応活動）の実質化と検証			
						a	大学運営会議とセンター、委員会等の報告・連絡等体制の確立	・改革推進会議の実質化と有効的活用 ・高大接続教育センター業務を「学修支援」「共通教育メンテナンス」「高大連携」の3部門に切り分け、緩やかな独立業務体制の構築によるセンター機能強化と効率化を推進する			
								b	学部・研究科のオートノミーの構築	教育の質保証に向けた学部・研究科の責任・権限の明確化	
								c	大学院の学修マネジメント体制の点検と整備	研究科委員会のWG分掌体制の点検と必要に応じた改善 大学運営会議と研究科委員会間の報告・連絡等体制の検証と必要に応じた改善	
						③	事務局組織の機能性の検証と効率化	a	事務局部署間連携に向けた体制整備	入学生を増加させ、予算の獲得を目指し、本計画最終年度までに完全実施を行う	
		4	教員配置等の最適化	①	教員配置等の検証と再構築	a	学部・学科間の教員配置アンバランスの是正	現状の分析・検証。改善企画書の策定			
						b	時間割・固定研修日制度の見直し	現行制度の分析検証。週内の授業分散を時間割WGでの作業目標の一つにする			
5	戦略的FD・SD活動の確立	①	教職員の能力開発に必要な研究・研修の推進	a	FD・SDの統合的実施による質の向上と充実	現行FD活動の維持、SD活動の継続的実施と強化					

【基本計画取組表】

設置校名：志學館大学

スローガン：「責任ある大学 信頼される大学」

長期ビジョン：以下に掲げる上位目標を実現できる大学となる。

- 1 D Pに沿った組織的・体系的な教育と地域に根差した研究
- 2 学修・適応・進路に関する包括的な学生支援
- 3 法令等を遵守した誠実で効率的な組織運営
- 4 A Pに沿った確実な入試の実施と学生定員管理
- 5 地域社会と共に歩む大学

No.	基本計画	No.	取組戦略	No.	戦略の具体的な取組内容	No.	施策	令和6年度							
								具体的な目標							
III	管理運営	5	戦略的FD・SD活動の確立	①	教職員の能力開発に必要な研究・研修の推進	a	FD・SDの統合的実施による質の向上と充実	継続的改善の仕組みを持つ新任教職員研修制度の確実な実施と継続的な分析・検証	進路支援に関するSDの推進						
								ICTを活用した授業方法の研修の企画と実施							
								競争的研究資金獲得に向けた研修会の開催							
		6	健全な財務基盤と会計	①	科研費等競争的資金獲得の推進	a	科研費等申請推進のための予算措置の検証と改善	a	コンプライアンス制度に則った適正な予算執行体制の継続的改善	本年度もまずはそのような事象を起こさない啓蒙活動と、事象発生時の対応を間違わないように取り組む	本年度も校友会団体、後援会の帳簿点検、適正会計の啓蒙を行う				
										7	ハラスメント防止の推進	①	ハラスメント防止	a	ハラスメント防止体制の整備
		8	教育研究環境の整備	①	校地、校舎等の教育研究環境の整備と適切な運営・管理	a	環境・安全に配慮したキャンパス・施設整備	a	学修・学生生活環境を中心とした施設整備	入学生を増加させ、予算の獲得を目指し、本計画最終年度までに完全実施を行う	入学生を増加させ、予算の獲得を目指し、本計画最終年度までに完全実施を行う				
										②	施設の有効利用と利便性の向上	b	実習施設・図書館の有効活用法の改善	実習施設利用の分析・検証。改善案の策定、実施	・図書館の利用状況および利用促進策の実施状況を分析・検証する ・利用促進策を継続的に改善・実施・検証する ・ICT教育拠点化（ハブ機能の強化）の検討
														③	情報環境の整備
										[KPI]	① S/T比 ② 教員人件費インデックス 対（2016年度値×取定員増加率）比 ※教員人件費インデックスとは、各教員の給与表額の合計値 コンプライアンス啓発活動数	①S/T比 28以内 ②コンプライアンス啓発活動数 4回以上			
		IV	学生受入れ	1	学生募集の強化	①	募集・広報活動の質的強化	a	鹿児島県の高専教育機関の動向等に対応した募集戦略・企画の構築	募集活動の改善・企画の継続	特待生制度と連動しない新しいスポーツ総合選抜制度の広報の強化（高校の4分類に従い、推薦率が低い高校への対人説明を強化する）と検証				
入学促進に向けた募集活動の検証と改善。県短や純短への説明の強化															
募集・広報活動での後援会の機能の強化															

【基本計画取組表】

設置校名：志学館大学

スローガン：「責任ある大学 信頼される大学」

長期ビジョン：以下に掲げる上位目標を実現できる大学となる。

- 1 D P に沿った組織的・体系的な教育と地域に根差した研究
- 2 学修・適応・進路に関する包括的な学生支援
- 3 法令等を遵守した誠実で効率的な組織運営
- 4 A P に沿った確実な入試の実施と学生定員管理
- 5 地域社会と共に歩む大学

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		令和6年度				
No.		No.		No.		No.		具体的な目標				
IV	学生受入れ	1	学生募集の強化	①	募集・広報活動の質的強化	b	誠実・迅速かつ責任ある広報の整備	・緊急対策会議機能の分離化とマネジメント	・広報活動を含め、募集に関する戦略的ビジョン形成組織の組成を検討する			
								特に人文学科及び法ビジネス学科において、新コース設置も視野に、魅力化に向けた方策を加速させる				
								連携校制度の充実と高大連携・高大接続教育のアピール広報				
								ホームページと大学案内パンフレットをリンクさせた広報活動の検証と強化				
								高校訪問等による対人アピールの継続的実施と改良				
		②	高大連携活動の推進	a	高大連携を利用した募集活動の強化	・持続可能性を意識した、高大連携を利用した募集活動の強化	・高大連携を軸とした指定校制度の再構築					
		b	高大連携による高校側ニーズ（学生募集、選抜等に関するもの）の把握と対応	・高校側ニーズ（講師派遣、学生募集、選抜等に関するもの）の継続的把握と対策	・高校の授業内容・方法（特にICTや探求）のリサーチ（訪問含む）							
		2	入学者選抜制度の整備による確実な入学定員管理	①	国の大学入試制度改革に対応した選抜方法の継続的改善	a	学力を多面的・総合的に評価する選抜制度の検証・改良	APと入学者選抜の整合性の検証と改善	APに従った要素評価配点の継続的検証と改善	募集制度の継続的点検と整備	作問制度の継続的検証と改善。特に一般選抜問題での経年標準化（平均60）に向けた検討	
								②	入学者選抜手法の定着による定員管理の確実化	a	入学者定員管理推定法に関するSD研修の強化	定員管理の確実化
								③	大学院学生定員の確保と管理	a	大学院入学選抜制度の確実化	国家試験等を踏まえた専門科目入試問題作成の精度向上

【基本計画取組表】

設置校名：志學館大学

スローガン：「責任ある大学 信頼される大学」

長期ビジョン：以下に掲げる上位目標を実現できる大学となる。

- 1 D P に沿った組織的・体系的な教育と地域に根差した研究
- 2 学修・適応・進路に関する包括的な学生支援
- 3 法令等を遵守した誠実で効率的な組織運営
- 4 A P に沿った確実な入試の実施と学生定員管理
- 5 地域社会と共に歩む大学

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		令和6年度	
No.		No.		No.		No.		具体的な目標	
IV	学生受入れ		[KPI]			① 高大連携高校数 ② 入学定員充足率 ③ 取容定員充足率		① 高大連携高校数 20校 ② 入学定員充足率 (学士課程) 1.14 (大学院課程) 1.00 ③ 取容定員充足率 (学士課程) 1.00以上 (大学院課程) 1.00以上	
V	社会連携	1	社会連携の推進	①	社会連携センターの活動の検証と改善	a	地域の課題解決や地域参画への積極的な取組	地域ニーズと学内シーズの把握による人的資源を可視化・発信する方策を検討 地域課題を意識した授業・活動の推進。「地域」に関わる授業の地域課題意識を調査・検討する	
						b	本学の教育課題に基づく社会人学生受け入れ（科目等履修生、研究生を含む）の促進	大学改革の視点で社会人学生受け入れ体制制度の検討	
						c	地域連携に関する効果的な広報によるプレゼンスの向上	社会連携関連ホームページのデザイン・構成の更新	
				②	地域と共に成長する教育の実質化	a	自治体・企業・団体との連携による教育の推進	自治体・企業・団体との連携による教育の推進 自治体・企業・団体との連携による教育効果の確認	
						③	生涯学習事業に関する検証と改善	a	履修証明プログラム（地域学習アニメータプログラム、日本語教員養成プログラム及び教育訓練指定講座等の活性化）
				b	地域のニーズに応じた学習機会の提供			地域社会のリカレント教育ニーズの調査・分析	
				④	地域社会のニーズを汲み取った大学運営	a	地域社会の要望の聴取と大学運営へのフィードバック	経済団体・シンクタンクとの連携による地域社会の要望の聴取と大学運営へのフィードバック 連携機関との定期的情報交換の場の強化	
							[KPI]	① 包括連携協定数 ② 社会連携活動件数	① 包括連携協定数 現状11件+純増1件 ② 社会連携活動件数 40件

【基本計画取組表】

設置校名： 鹿兒島女子短期大学

スローガン：地域と共に未来を拓く

長期ビジョン：地域に学び、社会に貢献し、時代とともに発展する短期大学

- 1 建学の精神・教育目標に基づき、3つのポリシーを遵守し、アセスメント・ポリシーを活用しつつ、PDCAサイクルを確立させる。
- 2 多様な社会環境に対応しつつも、鹿兒島女子短期大学独自の個性と特色を確立させる。
- 3 教職員一人ひとりが自身の職務を理解し、まっとうできるような、当事者意識をもった人材を育成する。

No.	基本計画	No.	取組戦略	No.	戦略の具体的な取組内容	No.	施策	令和6年度			
								具体的な目標			
I	教育研究活動	1	「学びの質」の向上	①	アセスメント・ポリシーならびにカリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシーを踏まえた学習成果の定期的な見直し	a	アセスメント・ポリシーならびにカリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシーを踏まえた学習成果の定期的な見直し	当該年度の各ポリシーに基づく検証			
						b	介護福祉士および栄養士資格取得率の高率化	介護福祉士取得率100%および栄養士資格取得率95%を目指した、きめ細かい学習・学生支援			
				②	学習支援・履修指導の充実	a	学習成果の修得を意図した履修指導の充実	GPA等を用いた履修指導の実施 新たに設定した評価指標「学びの自己評価表」について、今回の結果を鑑みて適切な学習カリキュラムを見当すると共に、修正すべき項目がないかなど再点検する。			
						b	多様な学生への対応の充実	多様な学生に必要とされる早期支援の体系化を検討 実態把握に基づく、きめ細かい学習支援の実施			
						c	きめ細かい実習指導	学生のニーズに応じた実習指導の体系的実施			
				③	留学生および社会人教育の在り方の検討	a	留学生教育の在り方の検討	学力の実態把握及び対応 2024年度の受入予定留学生は現時点でいないが、今後とも本学における国際交流の意義をふまえ、現実的かつ望ましい国際交流のあり方を、他校の事例も参照しながら検討してゆく。			
						b	社会人教育の在り方の検討	履修証明プログラムの情報収集と取組の検討			
				④	学外組織との連携強化	a	学外組織と連携したアクティブラーニングの充実	協定先と連携した授業の実施と検証（MBC、測上印刷、オービジョン等）に加え、自治体や学外研究団体での活動も検討する。			
				2	教育課程の検証	①	教育課程（特に専門教育）及びカリキュラム・ポリシーの検証 定期的な見直し	a	教育課程（特に専門教育）及びカリキュラム・ポリシーの検証 定期的な見直し	当該年度のアセスメント結果を受けての検証	
						②	教養教育の検証	a	学生や社会のニーズに沿った教養教育の改善	リベラルアーツ教育等の検討・運用や評価・改善	
		③	グローバル化への対応			a	グローバル化を意図した教育の充実	グローバル化を意図した教育の検討・運用や評価・改善			
				b	海外研修の充実	海外研修のあり方の検討					
		3	学びの可視化に基づく教育方法の検証	①	学びの可視化の検証	a	ポートフォリオの開発	ポートフォリオに関する情報収集及び検討 履修カルテ等の検証			
						b	学びの自己評価の検証	学生の自己評価につながる授業評価アンケート項目、及びデータ分析方法の検討			
				②	適切な学習量の検証	a	複数免許・資格取得と学習量の確保の検討	本学の傾向と課題に関する情報共有と課題解決方法の検討			
				③	アセスメント・ポリシーの着実な遂行	a	量的・質的データに基づく学習成果を評価する仕組みの確立	令和5年度アセスメント報告書を踏まえた査定方法の修正・再検討			

【基本計画取組表】

設置校名： 鹿兒島女子短期大学

スローガン：地域と共に未来を拓く

長期ビジョン：地域に学び、社会に貢献し、時代とともに発展する短期大学

- 1 建学の精神・教育目標に基づき、3つのポリシーを遵守し、アセスメント・ポリシーを活用しつつ、PDCAサイクルを確立させる。
- 2 多様な社会環境に対応しつつも、鹿兒島女子短期大学独自の個性と特色を確立させる。
- 3 教職員一人ひとりが自身の職務を理解し、まっとうできるような、当事者意識をもった人材を育成する。

No.	基本計画	No.	取組戦略	No.	戦略の具体的な取組内容	No.	施策	令和6年度
								具体的な目標
I	教育研究活動	3	学びの可視化に基づく教育方法の検証	③	アセスメント・ポリシーの着実な遂行	b	卒業後評価方法の構築 (卒業生・事業所)	卒業生在籍事業所等へのニーズ調査アンケートの実施と、その結果報告のアセスメント報告書への反映
		4	ICT化の推進	①	ICT環境の充実	a	ICT端末および環境の充実	BYOD方式導入に伴う問題点の調査と対応（環境整備の視点から）
						b	遠隔授業実施のためのハード面の充実	本学に適したシステム、ハードウェアの調査検討
						a	学生・教職員のスキル向上に向けての調査および検討・支援	BYOD方式導入に伴う問題点の調査と対応（学生スキルへの対応の視点から）
		5	キャリア教育・支援の充実	①	キャリア系科目の充実	a	キャリア系科目の充実	多様な学生のニーズを踏まえたキャリア系科目の充実
		6	研究活動の充実	①	外部研究資金獲得の促進	a	外部研究資金獲得の促進	外部資金応募促進策の検討及び実施
		[KPI]				①	学生満足度（授業）	
II	学生支援	1	多様な学生に対する支援の充実	①	多様な学生に対する支援の充実	a	基礎学力が不足する学生への支援の充実	FDやIR等と連携した学力の実態把握及び教員への周知 「GPAを用いての成績不振者に対する個別就学指導」の体制の具体化と、学習支援員やサポートタイムの導入
						b	障がいのある学生の支援方法の充実	障がいのある学生の支援方法の検証・改善
						c	学生の満足度・ニーズに基づく生活支援、学習支援の充実	アンケートの回答率確保のための学科・専攻との連携 アンケート回答へのフィードバック手法の検討
		2	特待生・奨学生制度の充実	①	特待生・奨学生制度の充実	a	経済的事情や学力優秀である学生に対する奨学金制度について改善策の検討	変更後の成績特待生継続審査基準の妥当性の検証
						b	学生指導教員や学科の協力による学生指導の実施	学生指導教員や学科に対する前期試験前と成績発表後の継続審査基準値の確認による後期学生指導の促進
		3	学習環境の充実	①	ICT環境の充実	a	ICT端末および環境の充実	学内でのICTを活用した授業の推進、事例の共有 TeamsおよびGoogleClassroomを活用した授業の検討と試行
		4	進路支援の充実	①	事業所の情報把握と組織的関係の構築	a	事業所との組織的な関係を構築する体制整備	継続的な計画的・積極的な外訪活動の推進
						b	事業所への継続的な情報収集の実施	卒業生の動向に関する事業所への情報収集の実施および調査内容の検討
				②	公務員、教員採用試験、進学対策の支援	a	公務員、教員採用試験、進学対策支援の充実	進路支援方法の継続的な検証と見直し
				③	資格取得支援の充実	a	資格取得支援および支援講座等の充実	資格取得推進に向けた支援方法の検討と見直し
		④	進路支援方法の検証	a	進路に関する調査と分析	集積データの効果的な活用方法の検討		

【基本計画取組表】

設置校名： 鹿児島女子短期大学

スローガン：地域と共に未来を拓く

長期ビジョン：地域に学び、社会に貢献し、時代とともに発展する短期大学

- 1 建学の精神・教育目標に基づき、3つのポリシーを遵守し、アセスメント・ポリシーを活用しつつ、PDCAサイクルを確立させる。
- 2 多様な社会環境に対応しつつも、鹿児島女子短期大学独自の個性と特色を確立させる。
- 3 教職員一人ひとりが自身の職務を理解し、まとうことができるような、当事者意識をもった人材を育成する。

No.	基本計画	No.	取組戦略	No.	戦略の具体的な取組内容	No.	施策	令和6年度
								具体的な目標
II	学生支援	5	進路支援体制の充実	①	効果的な進路支援体制の構築	a	教員と職員の分業・協力体制の構築	キャリアセンター機能の充実に向けた検討
						b	ガイダンスの充実	進路支援ガイダンスの改善と実施 各学科・専攻の進路支援の特色に合わせたガイダンスの実施
						c	持続可能なインターンシップの体制整備	就職活動に向けたインターンシップ支援の充実
		6	安全かつエコロジカルな機能性の高い施設・設備の整備	①	学生満足度を高めるアメニティの整備	a	キャンパス・アメニティ充実の推進	アンケート回答へのフィードバック手法の検討
						b	学生がくつろげるスペースの拡充	学生がくつろげるスペースについて質や仕組みの検討
		②	バリアフリー化の推進	a	バリアフリー対応についての充実	バリアフリー化する内容についての検討		
				①	学生満足度（キャンパスライフ等）	①80%		
		②	離職率	②97%				
		③	県内就職率	③80%				
		III	管理運営	1	政策・制度変更等への的確な対応	①	政策・制度変更等への的確な対応	a
b	法令や各種免許・資格に対応した3ポリシーの検証							3ポリシーの適格性の検証とそれに基づいた改訂
2	業務改善・効率化の推進による業務生産性の向上			①	業務改善・効率化の推進による業務生産性の向上	a	心身の健康を維持できる労働環境の推進	心身の健康を維持できる労働環境の推進
						②	入試出願から入学までのデータ管理プロセス一元化	学納金收受システムと連携した入学手続システム導入の検討
3	組織体制の検証			①	組織体制の検証	a	経営計画に基づく適切な人事計画の推進	経営計画に基づく適切な人事計画の推進
						b	教学運営体制の検証・改善	教学運営体制の検証・改善
						c	事務局の組織体制・機能及び事務分掌の改善	事務局の組織体制・機能及び事務分掌のさらなる検証・改善
4	FD・SDの推進			①	FD・SDの推進と学内研修体制の充実	a	学習成果の修得を意識した授業実施のためのFD活動の充実	ティーチングポートフォリオの充実とそれに関わる研修の充実
						b	学内研修体制の充実	学内外のFD・SD研修への参加促進
						c	SD活動内容の充実	現状の検証・改善
5	ガバナンスの充実			①	教職協働体制の推進	a	教員と職員の連携強化	現状の検証・改善

【基本計画取組表】

設置校名： 鹿兒島女子短期大学

スローガン：地域と共に未来を拓く

長期ビジョン：地域に学び、社会に貢献し、時代とともに発展する短期大学

- 1 建学の精神・教育目標に基づき、3つのポリシーを遵守し、アセスメント・ポリシーを活用しつつ、PDCAサイクルを確立させる。
- 2 多様な社会環境に対応しつつも、鹿兒島女子短期大学独自の個性と特色を確立させる。
- 3 教職員一人ひとりが自身の職務を理解し、まっとうできるような、当事者意識をもった人材を育成する。

No.	基本計画	No.	取組戦略	No.	戦略の具体的な取組内容	No.	施策	令和6年度					
								具体的な目標					
III	管理運営	5	ガバナンスの充実	②	コンプライアンスの徹底	a	コンプライアンスの周知徹底	コンプライアンスの確実な方法と実施					
								6	危機管理体制の充実と高度化	①	危機管理体制の充実と高度化	a	防火・防災訓練のあり方の検討
		b	地震・津波・桜島大規模噴火対策の充実	災害時の具体的な情報収集、連絡、指示方法の確認と周知 全学的な防火防災訓練の計画・実施									
				c	情報セキュリティ対策の充実	コンプライアンスにおけるセキュリティ対策の周知徹底							
						d	その他リスク管理（感染症、防犯）						
		7	学内ブランディングの構築	①	めざす「KAJOTANの姿」の設定	a	めざす姿に則った教員選考・カリキュラムの制定・業務の整理	採用人事の全学的視野からの検討・改善					
								b	目指す「KAJOTAN」の姿の認識共有	広報活動状況の共有			
		8	施設・設備の計画的な営繕・リプレスの推進	①	施設・設備の計画的な営繕・リプレスの推進	a	施設・設備の充実・維持管理	学内施設・設備の状態の現状把握					
								b	快適なキャンパスのための環境美化	美化計画の策定・実施			
										c	ICT化に伴う周辺備品の整備	基幹ネットワークの更新、その他学内ICT学習環境の充実	
9	私学助成補助金等の獲得推進と教育施設の充実	①	私学助成補助金等の獲得推進と教育施設の充実	a	私学助成補助金等の獲得推進と教育施設の充実	補助金獲得条件のチェックと充足							
10	調査資料に基づく教育内容・方法の改善	①	調査資料に基づく教育内容・方法の改善	a	調査資料に基づく教育内容・方法の改善	IRデータ活用の仕組みの構築と、データの分析結果を用いた改善策の提案							
[KPI]				①	外部資金申請数	①5件以上							
				②	地元自治体、企業等との共同研究及び受託研究	②3件以上							
IV	学生受入	1	高大接続の充実	①	アセスメント・ポリシーを踏まえたアドミッション・ポリシーの定期的な見直し	a	アドミッション・ポリシーの定期的な見直し	本学が望む学生像とアドミッションポリシーとの整合性の検証					
								b	アドミッション・ポリシーと入試方法との整合性の定期的な見直し	新評価方法の妥当性の検証			
		2	入学定員の充足	①	入学試験の検証	a	外部環境の変化に対する適切な対応	外部環境に関する新たな情報収集					
								b	入学試験の点検・改善	変更した入学試験の妥当性について検証する			
		②	募集活動の充実	a	募集活動の強化・推進	指定校推薦枠配分の見直し等、従来の概念にとらわれない募集方法を検討し実施する							
						2023年度の実施行事の検証・改善							
③	同窓生との連携	a	同窓生との連携強化・推進	同窓生・親族に対する特待生制度の導入									

【基本計画取組表】

設置校名： 鹿児島女子短期大学

スローガン：地域と共に未来を拓く

長期ビジョン：地域に学び、社会に貢献し、時代とともに発展する短期大学

- 1 建学の精神・教育目標に基づき、3つのポリシーを遵守し、アセスメント・ポリシーを活用しつつ、PDCAサイクルを確立させる。
- 2 多様な社会環境に対応しつつも、鹿児島女子短期大学独自の個性と特色を確立させる。
- 3 教職員一人ひとりが自身の職務を理解しまっとうできるような、当事者意識をもった人材を育成する。

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		令和6年度
No.		No.		No.		No.		具体的な目標
IV	学生受入	2	入学定員の充足	④	広報活動の充実	a	ネットコミュニケーションツールの充実	Instagramの効果的な活用及びフォロワー数増 ※フォロワー目標値：2,000人（12/25現在1,441人）
						b	広報活動の強化	ターゲットを絞ったウェブ広告等の配信の継続
		[KPI]				①	入学定員充足率	①令和7年度募集定員 100%
V	社会貢献	1	地域貢献	①	公開講座の充実	a	公開講座の充実	公開講座の開催方法の変更と実施
						a	自治体・企業・団体等との連携の推進	自治体・企業・団体・教育機関との連携活動の維持と充実化
		2	地域創生・連携	①	自治体・企業・団体等との連携	b	ボランティア活動の推進	ボランティア活動の推進
						a	他大学等との連携の構築	他大学との定期的な連携活動構築のための方法を検討
						a	災害・感染症発生時の地域連携方法の開発	危機管理マニュアルの検証・改善
		3	卒業生との連携	①	卒業生との連携	a	同窓会維持・運営の支援	同窓会維持・運営の支援
						a	リカレント教育の実施に向けた取り組みの推進	リカレント教育の継続と新たな内容の検討
		[KPI]				①	年間公開講座開講数	①10件
						②	地元のボランティア幹事件数	②15件
						③	自治体との連携活動	③30件
				④	企業・その他団体との連携活動	④5件		
				⑤	地元自治体・企業・その他団体との共同研究及び受託研究	⑤3件以上		
				⑥	県内就職率	⑥80%以上		
				⑦	県内の高校生の入学率	⑦90%以上		

【基本計画取組表】

設置校名： 志學館中等部・高等部

スローガン：日本を代表する社会を担うリーダーを育成できる男女共学中高一貫進学校

長期ビジョン：『たしかな学力・ゆたかな人間性・たくましい行動力』という理念のもと、男女共学の中高一貫の進学校として、個性の伸長を図るとともに、学力開発と人間性開発を推進し、社会に広く共感と支持を得られる学校となる

No.	基本計画	No.	取組戦略	No.	戦略の具体的な取組内容	No.	施策	令和6年度	
								具体的な目標	
I	進学校としての教育活動の推進	1	教育理念に基づいた教育方針の再確認	①	教育方針の再確認，明確化	a	運営会議、職員会議、主任会議の継続的実施	会議の定期的開催の継続と会議資料の精選	
						②	教職員間における教育理念，教育方針の共通理解	a	学年会議、教科会議の継続的実施
		2	学力開発・人間性開発の推進	①	教育課程の充実	a	教育課程の再編成		大学入試における「情報」への対応の検討
						b	シラバスの検証と整備		統一されたシラバスの編集・作成
						c	教科会の継続的実施		主任会を行事予定へ組込
				②	学力開発の充実	a	習熟度に応じた指導体制の強化		効果的な指導の実施とその効果の検証
						b	クリアテストの見直し		進学力テストへの意識付けと取組の強化
						c	効率的な課外のあり方について検討		必要に応じた講座の設定・実施
						d	アクティブラーニングの研究		研修会・勉強会等の実施
						e	職員の教科指導力の向上		外部研修会等への参加と職員会・教科会・学年会での報告
						f	不登校・保健室登校の生徒への学力保障		各教員による他校の取組状況の情報収集
				③	人間性開発の充実	a	学校行事の充実		コロナ禍の前後を融合させた行事の在り方の検討
						b	探究活動の充実		大学や外部との連携の検討
						c	講演会の充実		進路指導部・保健部等と連携した生徒に有益な講演会活動の実施
						d	図書館の整備		図書館改修に向けた情報収集の実施
				④	いじめ防止の徹底	a	定期的なアンケートの実施		アンケート結果の分析による対策の検討と実践
						b	定期的な情報交換		・定例会の効率化と情報共有の強化 ・全職員による“いじめ”に対する意識の向上と研修会の実施
				⑤	ICTを活用した教育の充実	a	GIGAスクール構想の強化		実践事例の情報共有
						b	教材の選定と導入		新しいICT機器や教材の選定に関する情報収集
						c	授業の実践と研究		38期からの導入のiPadの活用に関する研究
d	模試成績におけるデジタルコンテンツの活用		模試結果を指導に活かす為の研修会開催の検討						

【基本計画取組表】

設置校名： 志學館中等部・高等部

スローガン：日本を代表する社会を担うリーダーを育成できる男女共学中高一貫進学校

長期ビジョン：『たしかな学力・ゆたかな人間性・たくましい行動力』という理念のもと、男女共学の中高一貫の進学校として、個性の伸長を図るとともに、学力開発と人間性開発を推進し、社会に広く共感と支持を得られる学校となる

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		令和6年度				
No.		No.		No.		No.		具体的な目標				
I	進学校としての教育活動の推進	3	グローバル化への対応	①	留学生受入体制の整備	a	留学生受入体制の組織化	担当教員による具体的なマニュアルの作成				
				②	短期留学プログラムの研究	a	導入や運用法の研究	積極的な情報収集の実施				
		4	キャリア教育の充実	①	ライフスキル教育の導入	a	ライフスキル教育の導入	実施に向けて学年主任会と連携				
				②	インターンシップの研究	b	インターンシップの研究	実施に向けて学年主任会と連携				
				③	後援会・卒業生の活用	c	後援会・卒業生の活用	同窓会組織の強化と中心を担う人材の育成の実施				
II	教育環境の充実	1	ICT機器の導入および研究	①	情報共有システムの整備	a	無線LAN環境の充実	未整備の特別教室等における設置の検討				
				②	学校施設および機器の整備	a	学校施設の充実	本館2階教室部分の改修工事の実施				
		3	寮環境の充実	①	寮環境の整備	a	寮の改善についての検討	予算案の作成および本部と連携した寮設備の在り方の検討				
						b	寮の指導体制の検証と構築	寮生・寮の状況を踏まえた教員・事務の出動体制の検討				
III	機能的な学校運営	1	組織力の向上	①	校務分掌の再構築	a	全校務分掌の検証・整備	各校務分掌の係の検討				
						b	校務内容の確認とマニュアルの作成	各校務分掌の見直し				
				②	教職員のスキル向上	a	研修会等の充実	同和教育等の研修会の実施				
				③	教職員配置の検討	a	教職員増員の検討	英語・情報の教員募集の実施				
				2	情報共有による業務の効率化	①	情報共有の強化	a	情報共有システム・校務システムの整備	マニュアル作成の推進		
								b	会議資料の電子化	職員へのタブレット貸与とデータの共有化		
		3	各種制度の検証と構築	①	奨学金制度の検証と構築	a	奨学金対象基準の再設定（明確化）	特別特待奨学金対象基準の検討				
				②	特待生制度の検証と構築	a	特待生対象基準の再設定（明確化）	特別特待奨学金対象基準の検討				
		4	各種評価制度の充実	①	学校評価制度の充実	a	外部からの評価制度の検討	スクール・ミッション、スクール・ポリシーを踏まえた評価の検討				
						b	内部からの評価制度の充実	スクール・ミッション、スクール・ポリシーを踏まえた評価の検討				
				②	授業評価制度の充実	a	生徒からの評価基準の作成（共通部門と専門部門の検討、実施）	スクール・ミッション、スクール・ポリシーを踏まえた評価の検討				
		5	学校運営に関する意識の向上	①	コンプライアンスの確認と徹底	a	コンプライアンスの確認と徹底	コンプライアンスマニュアルに準じた研修の継続				

【基本計画取組表】

設置校名：志學館中等部・高等部

スローガン：日本を代表する社会を担うリーダーを育成できる男女共学中高一貫進学校

長期ビジョン：『たしかな学力・ゆたかな人間性・たくましい行動力』という理念のもと、男女共学の中高一貫の進学校として、個性の伸長を図るとともに、学力開発と人間性開発を推進し、社会に広く共感と支持を得られる学校となる

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		令和6年度
No.		No.		No.		No.		具体的な目標
III	機能的な学校運営	5	学校運営に関する意識の向上	②	危機管理の徹底	a	危機管理マニュアルの整理	学園本部作成の乗乗の精査と検討
IV	生徒募集対策	1	入学定員の充足	①	募集活動の強化	a	学校説明会等の充実・拡大	各イベント内容の再検討 授業見学会・実施授業の検討・見学順路の検討 オープンスクール：部活動見学の充実 7月地方説明会：個別相談会形式に変更予定
						b	塾との連携強化	塾対象説明会の時期・内容の検討
				②	広報力の強化	a	ホームページ・SNS等の活用の強化	HPの学校行事の掲載回数の増加
						b	的確な広報活動の検討の充実	・SNSの活用の拡大 ・市内小学4・5年生を対象とする学校案内のチラシの配布
				③	広報部門の見直し	a	広報専任者の配置	人員増の依頼
[KPI]				①	入学者数		①入学者数 10%増	
V	学園内外との連携	1	同窓会・後援会との連携	①	同窓会・後援会との連携強化	a	卒業生の人材活用	①卒業生講演会の実施 ②各地区同窓会の実施と中部地区の新設
						b	同窓会・後援会による学校評価実施の検討	①同窓会長・後援会長を含む学校評価委員会の立ち上げ ②学校評価委員会の開催
		2	設置校との連携	①	設置校との連携	a	志學館大学との連携	①中大・高大連携イベントの継続と充実 ②心理学系と連携した不登校・いじめ対応や生徒理解の促進と充実 ③教育実習生対象大学生による中高授業見学再開の検討
						b	鹿児島女子短期大学との連携	①中大・高大連携イベントの継続と充実 ②オープンスクール理科実験等での教員交流・協働企画の充実
						c	保育園・幼稚園との連携	①キャリア教育での連携の模索 ②幼稚園保護者の見学会等実施 ③生徒会・ボランティア活動の実施

【基本計画取組表】

設置校名： 鹿児島女子短期大学附属かもめ幼稚園

スローガン：いきいき にこにこ のびのび かもめっ子

長期ビジョン：長い歴史と伝統を基に、未来を啓く園児一人一人の豊かな個性を育み、保護者・地域から愛される幼稚園の創造

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		令和6年度					
No.		No.		No.		No.		具体的な目標					
I	幼稚園教育	1	幼稚園教育の充実	①	日々の教育の充実	a	基本的な幼稚園教育技術の理解・習得・向上	自由保育の理解を深める研修の実施					
						b	教育課程の実践と改善	研究保育を通じた教育課程に沿った実践と改善点の朱入れの実施					
						c	給食制度の検討	・給食納入業者への適切な指示や助言の実施 ・保護者の給食試食会の実施と意見の収集					
						a	療育施設との連携	年長児の就学相談の計画的な実施					
						b	特別支援学校教員免許状を有する職員の確保	免許状保有者の情報収集の実施					
				③	就学を意欲した教育の充実	a	「10の姿」を意識したアプローチャカリキュラムの充実・実践	小1プロブレムに関する職員研修の実施					
						b	幼小連携の推進	就学先との個別の情報交換の計画的な実施					
				④	特色ある教育の充実	a	特色ある教育の充実	復活させた文庫室と図書を活用の推進					
				II	制度・設備	1	制度等の充実・改善	①	預かり保育・一時預かりの充実	a	朝の預かり保育の実施	職員が出勤する7時30分からの職員室対応での預かりの実施	
								②	後援会・クラス役員の活動内容の精査	a	年間活動計画の検証・改善	後援会の規約について現状に合わせた見直しの実施	
2	施設設備の充実	①	教育環境の充実			a	園舎内及び園舎周りの環境整備	年少少2クラスの安定的かつ円滑な運営					
		②	管理運営環境の充実			a	園舎内及び園舎周りの環境整備	・安全点検後の適切な対応の実施 ・職員による除草作業の定期的な実施					
		③	ICT環境の充実		a	タブレット端末の有効活用	保育活動での有効活用について調査研究の実施						
		④	バス運行内容の精査		a	送迎エリアの検証及び運行状況の改善	・バスのサイズ変更に対応した運行計画の作成 ・有料化に伴いニーズを踏まえたサービスの維持の継続						
III	管理運営	1	労務環境の充実		①	人材の安定確保	a	安定確保に向けた施策の推進	楽しくやり甲斐のある職場の創造				
							②	業務内容の精査	a	業務改善の実施	・事務分掌や年間スケジュールの見直し ・勤怠システム導入を機に勤務時間の管理の的確な実施		
				b	各種マニュアルの一括管理	共有システムでのデータの一元管理と紙ベースのファイル管理の確実な実施							
				③	研修制度の充実	a	園内研修の充実	個人の課題に基づく個人研修の充実					
						b	園外研修の有効活用	個別の資質向上に寄与する園外研修への計画的な参加					
				IV	園児募集	1	広報の充実	①	園児募集活動の強化	a	未就園児クラブの充実	引き続きわんぱくキッズの活動内容の充実化	
b	未就園児を対象とするイベントの検討	園児募集に繋げるため、わんぱくキッズ以外への参加の呼び掛けの実施											
c	願書提出数の確保	・園児募集に繋げるため、定員を設定せず希望者を受け入れ ・入園に関する情報の適宜・断続的な提供											

【基本計画取組表】

設置校名： 鹿児島女子短期大学附属かもめ幼稚園

スローガン：いきいき にこにこ のびのび かもめっ子

長期ビジョン：長い歴史と伝統を基に、未来を啓く園児一人一人の豊かな個性を育み、保護者・地域から愛される幼稚園の創造

No.	基本計画	No.	取組戦略	No.	戦略の具体的な取組内容	No.	施策	令和6年度
								具体的な目標
IV	園児募集	1	広報の充実	②	「幼稚園教育の良さ」の広報	a	幼稚園教育カリキュラムの啓発	文書による説明の定期的な実施
						a	既存媒体を活用した広報の実施	HPとInstagramの掲載情報の質の向上
				③	新たな広報戦略の検討	b	マスメディアを活用した広報の実施	園単独でのチラシ作成・配布の実施
						c	その他の広報媒体の活用検討	業原界隈の商店・病院等へのポスターの掲示
				【KPI】				① 未就園児クラブの会員数 ② 未就園児クラブ在籍児の入園手続率 ③ HPへの出稿数
V	学園内外との連携	1	社会連携	①	子育て支援の充実	a	園庭・文庫開放の推進	一般や未就園児に向けた文庫室開放の復活
						a	地域コミュニティ協議会主催行事（校区運動会・校区文化祭等）への参加・協力	校区文化祭への出品協力
								a
		2	設置校・姉妹園との連携	①	三園合同の取組事項の精査	a	夏季セミナー運営の工夫改善	職員のニーズに応じた研修内容の工夫を実施
						a	運動会・発表会等への参加協力依頼（短大）	短大の教育実習生への運動会・発表会の案内の実施
								b

【基本計画取組表】

設置校名： 鹿児島女子短期大学附属なでしこ幼稚園

スローガン：楽しいこといっぱい 笑顔いっぱい なでしこ幼稚園

長期ビジョン：森のある園庭や快適な園舎で、さまざまな遊びを通して園児の笑顔が輝き心と体を育む幼稚園となる

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		令和6年度 具体的な目標				
No.		No.		No.		No.						
I	幼稚園教育	1	幼稚園教育の充実	① 日々の教育の充実		a	基本的な幼稚園教育技術の理解・習得・向上	・新規採用教諭・再雇用教諭への指導助言 ・研究保育を通じた教育実習の教員としての育成				
						b	教育課程の実践と改善	改訂後の教育課程に対する精査体制の構築				
						c	給食制度の検討	給食費運用の適切な状況把握の実施				
						② 特別な支援を必要とする園児への支援の充実	a	療育施設との連携	各療育施設との情報交換の継続			
							③ 就学を意図した教育の充実	a	「10の姿」を意識したアプローチカリキュラムの充実・実践	・幼保小連携協議会における公開保育の実践 ・園児の実態に即した小学校入学へのアプローチの実践		
								b	幼小連携の推進	個々の実態に応じた適切な就学相談の実施		
				④ 特色ある教育の充実	a	特色ある教育の充実	県・市研修会への積極的参加					
					b	体育遊びの充実	教諭による体育・運動指導の継続実施					
				II	制度・設備	1	制度等の充実・改善	①	預かり保育・一時預かりの充実	a	朝の預かり保育の実施	実態把握とそれに応じた体制の検討
								②	後援会・クラス役員の活動内容の精査	a	年間活動計画の検証・改善	50周年を意識した各行事等の運営
						2	施設設備の充実	①	教育環境の充実	a	園舎内及び園舎周りの環境整備	年少少クラスの開設に応じた設備・教材の適切な整備
								②	管理運営環境の充実	a	園舎内及び園舎周りの環境整備	正門付近の表示看板の建て替え
③	ICT環境の充実	a	ICT環境の充実					リズム室の職員研修・教育実習・入園説明会等での活用の充実化				
④	バス運行内容の精査	a	送迎エリアの検証及び運行状況の改善					バス運行マニュアルの改善の継続				
III	管理運営	1	労働環境の充実					①	人材の安定確保	a	安定確保に向けた施策の推進	年少少組の2クラス体制の堅持
								②	業務内容の精査	a	業務改善の実施	勤怠管理システム導入に合わせて適切な退勤時間管理の実践
						b	各種マニュアルの一括管理	職員研修における理解の共通化の実践				
						③	研修制度の充実	a	園内研修の充実	学期一回の子どもの人権について考える研修の実践		
								b	園外研修の有効活用	市運営補助金を活用した園外研修への参加		
						IV	園児募集	1	広報の充実	①	園児募集活動の強化	a
b	未就園児を対象とするイベントの検討	前年度2月中の募集広報の実施										
②	「幼稚園教育の良さ」の広報	a	幼稚園教育カリキュラムの啓発	SNS・紙媒体などを駆使した啓発の実施								

【基本計画取組表】

設置校名： 鹿児島女子短期大学附属なでしこ幼稚園

スローガン：楽しいこといっぱい 笑顔いっぱい なでしこ幼稚園

長期ビジョン：森のある園庭や快適な園舎で、さまざまな遊びを通して園児の笑顔が輝き心と体を育む幼稚園となる

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		令和6年度	
No.		No.		No.		No.		具体的な目標	
IV	園児募集	1	広報の充実	②	「幼稚園教育の良さ」の広報	b	掲示物を活用した広報の実施	前年度2月中の未就園児クラブの募集案内チラシの配布	
				③	新たな広報戦略の検討	a	SNSを活用した広報の検討	更新の継続によるフォロワー数の増加の推進	
						b	マスメディアを活用した広報の実施	動画配信の試行等効果的な広告の在り方の検討	
						c	その他の広報媒体の活用等の検討	前年度2月中の未就園児クラブの募集案内チラシの配布と園独自の広報の実施	
		【 KPI 】				①	未就園児クラブの会員数	①登録 65組	
				②	未就園児クラブ在籍児の入園手続率	②手続き 80%			
				③	HPへの出稿数	③月平均 6件更新（内容重視へ）			
V	学園内外との連携	1	社会連携	①	子育て支援の充実	a	園庭・文庫開放の推進	オープンにした園庭開放の4月からの実施	
				②	地域社会との連携	a	地域コミュニティ協議会主催行事（校区運動会・校区文化祭等）への参加・協力	明和校区等の主催行事への参加	
				③	卒園児との連携	a	各種行事への参加による交流	卒園児種目の継続実施	
		2	設置校・姉妹園との連携	①	三園合同の取組事項の精査	a	夏季セミナー運営の工夫改善	実態に即した実践的な新規採用者向け研修研修の実施	
				②	設置校との連携強化	a	運動会・発表会等への参加協力依頼（短大）	教育実習の事前授業・就職ガイダンス・園内研修等での連携の実施	

【基本計画取組表】

設置校名： 鹿児島女子短期大学附属すみれ幼稚園

スローガン：喜んで登園 楽しく遊び 満足して降園

長期ビジョン：四季折々の自然環境のなかで、園児のつぶやきを活かした幼稚園教育を推進し、学びの芽生えを育む幼稚園となる

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		令和6年度 具体的な目標			
No.		No.		No.		No.					
I	幼稚園教育	1	幼稚園教育の充実	① 日々の教育の充実	a	基本的な幼稚園教育技術の理解・習得・向上	実践を通じた技術向上				
					b	教育課程の整備	カリキュラムマネジメントの推進				
					c	給食制度の検討	現況の確認と改定の検討				
				② 特別な支援を必要とする園児への支援の充実	a	療育施設との連携	定期的な情報交換の実施				
					b	コーディネーターを中心とした教育相談体制の充実	教育相談体制の推進				
				③ 就学を意図した教育の充実	a	「10の姿」を意図したアプローチカリキュラムの充実・実践	5歳児カリキュラムの実践				
					b	幼小連携の推進	定期的な情報交換の実施				
				④ 特色ある教育の充実	a	特色ある教育の充実	自園の特色ある保育の充実 他園の実績等の情報収集と検討				
					b	ICT機器を活用した教育の実施	研究保育の推進				
				II	制度・設備	1	制度等の充実・改善	① 預かり保育・一時預かりの充実	a	長期休業期間を利用した一時預かりの促進	一時預かりの広報の実施
									a	年間活動計画の検証・改善	年間活動計画の検証
								② 後援会・クラス役員の活動内容の精査	b	保護者参加型行事の設定	行事の検討
2	施設設備の充実	① 教育環境の充実	a						園舎内及び園舎周りの環境整備	保育室環境改善の実施	
			a			園舎内及び園舎周りの環境整備	園舎及び園舎周りの環境改善の実施				
		③ ICT環境の充実	a			ICT環境の充実	外部講師招聘による研修会の開催				
			④ バス運行内容の精査			a	送迎エリアの検証及び運行状況の改善	現行運行内容の検証と改善の実施			
III	管理運営	1				労務環境の充実	① 人材の安定確保	a	安定確保に向けた施策の推進	安定確保に向けた戦略の検討	
			② 業務内容の精査	a	業務改善の実施			業務内容の精査			
				b	保育業及び各種行事計画の一括管理		保育業及び各種行事計画の一元管理の実施				
			③ 研修制度の充実	a	園内研修の充実		主体的学びを育てる保育研究の実践				
				b	園外研修の有効活用		キャリアアップに係る各種研修会の積極的な受講				
			IV	園児募集	1		広報の充実	① 園児募集活動の強化	a	未就園児クラブの充実	募集枠の拡充（1歳児・2歳児）

【基本計画取組表】

設置校名： 鹿児島女子短期大学附属すみれ幼稚園

スローガン：喜んで登園 楽しく遊び 満足して降園

長期ビジョン：四季折々の自然環境のなかで、園児のつぶやきを活かした幼稚園教育を推進し、学びの芽生えを育む幼稚園となる

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		令和6年度	
No.		No.		No.		No.		具体的な目標	
IV	園児募集	1	広報の充実	①	園児募集活動の強化	b	未就園児を対象とするイベントの検討	未就園児対象イベントの開催検討	
				②	「幼稚園教育の良さ」の広報	a	幼稚園教育カリキュラムの啓発	啓発の機会の検討	
						b	HPを活用した広報の実施	広報の実施	
				③	新たな広報戦略の検討	a	マスメディアを活用した広報の実施	掲載媒体の検討	
						b	その他の広報媒体の活用への検討	広報媒体や運用体制の情報収集	
				【 KPI 】				①	未就園児クラブの会員数
				②	未就園児クラブ在籍児の入園手続率	②手続率 80%			
				③	HPへの投稿数	③月 12件			
V	学園内外との連携	1	社会連携	①	子育て支援の充実	a	園庭・文庫開放の推進	園庭・文庫開放の実施	
				②	地域社会との連携	a	地域コミュニティ協議会主催行事（校区運動会・校区文化祭等）への参加・協力	行事への参加・協力	
						b	中学生の職場体験学習の受け入れ	中学生の職場体験学習の受け入れ	
				③	卒園児との連携	a	各種行事への参加による交流	運動会種目参加等による交流の実施	
						b	小学校見学時の交流学習の推進	小学校見学時の交流学習の推進	
		2	設置校・姉妹園との連携	①	三園共同の取組事項の精査	a	夏季セミナー運営の工夫改善	現状の実施内容の精査	
				②	設置校との連携強化	a	運動会・発表会等への参加協力依頼（短大）	短大との協議の推進	

【基本計画取組表】

設置校名： なでしこ保育園

スローガン：笑顔輝く なでしこ保育園

長期ビジョン：ひとり一人の豊かな感性を大切に、主体性・創造性・協調性を育み、保護者や地域に信頼される生き生きと笑顔あふれる保育園となる

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		令和6年度 具体的な目標	
No.		No.		No.		No.			
I	保育	1	保育の充実	①	日々の保育の充実	a	意図的・計画的保育の実践	月案・週案等に基づく保育の実践	
				②	特別に支援を必要とする園児への支援の充実	a	療育施設との連携	定期的な情報交換の実施	
						b	個に応じた支援の方策	個別支援計画の作成・実施	
				③	就学を意識した教育の充実	a	アプローチカリキュラムの推進	架け橋プログラムの実践	
				④	特色ある保育の充実	a	自然環境を生かした保育の実践	食に関する保育の実践	
b	特色ある保育の充実	他園の実績等の情報収集と検討							
【KPI】						①	保護者へのICT連絡帳への写真添付	①保護者へのICT連絡帳への写真添付 週1回以上	
II	制度・設備	1	制度等の充実・改善	①	預かり保育・一時預かりの充実	a	一時預かりの継続と充実	本園の保育活動との調和的受け入れの実施	
				2	施設設備の充実	①	保育環境の充実	a	園舎内及び園舎周りの環境整備
		②	管理運営環境の充実			a	園舎内及び園舎周りの環境整備	園舎及び園舎周りの環境改善の実施	
		③	ICT環境の充実			a	ICT環境の充実	業務用PC等の導入によるICT環境の整備と活用	
III	管理運営	1	労務環境の充実	①	人材の安定確保	a	安定確保に向けた施策の推進	安定確保に向けた戦略の検討	
				②	業務内容の精査	a	業務のシステム化の推進	保育管理システム活用による業務のシステム化	
						b	業務改善の実施	ノンコンタクトタイムの確保	
				③	研修制度の充実	a	園内研修の充実	コドモンを活用した外部講師による園内研修実施	
						b	園外研修の有効活用	キャリアアップ研修の推進	
				IV	園児募集	1	広報の充実	①	園児募集活動の強化
【KPI】								①	HPへの出稿数
V	学園内外との連携	1	社会連携	①	子育て支援の充実	a	園見学等の充実	園見学等の推進	
				②	地域社会との連携	a	地域向け子育てサロンの推進	なでしこキッズ等の拡充	
				③	卒園児との連携	a	各種行事への参加による交流	運動会等の園内行事への招待	
		2	設置校・姉妹園との連携	①	設置校との連携強化	a	幼・保連携活動の企画と推進	幼・保連携活動の実践	

【基本計画取組表】

設置校名： 学園本部

スローガン：健全経営を堅持し、信頼される学校法人

長期ビジョン：学校経営の健全化を図る管理運営体制を堅持し、組織の強化と収益力の持続に取り組み、学校法人の価値向上を目指す

No	基本計画	No	取組戦略	戦略の具体的な取組内容		No	施策	令和6年度
				No	施策			具体的な目標
I	「経営力」の向上	1	健全経営を行うための管理運営体制の強化	①	健全な法人運営プロセスの強化	a	円滑で透明性の高い意思決定機関の運営	・私立学校法改正施行に合わせた理事・評議員体制の構築 ・理事会会議規則・管理及び運営に関する規則等の改正
				②	相互チェック機能体制の強化	a	実効性の高い三層監査体制の運営	・私立学校法改正施行に合わせた監事・監査法人体制の構築 ・監事監査規程・内部監査規程等の改正
				③	私立学校ガバナンス改革への対応	a	ガバナンス改革法制化への対応	確実な寄附行為変更認可申請の実行及び関連規程の整備
		2	コンプライアンスの徹底とリスク管理・危機管理体制の強化	①	コンプライアンスの周知と徹底	a	コンプライアンスの周知と徹底	・定期的なコンプライアンス研修・行動チェックの実施 ・コンプライアンスマニュアルの適宜改正
				②	リスク管理・危機管理体制の強化	a	リスク管理マニュアルの整備と運用	リスク関連規程に基づくリスク管理チェックシートの作成と運用
		b	危機管理マニュアルの整備と運用			・危機管理マニュアルの作成完了 ・情報ネットワーク運用に関する危機管理マニュアルの検討		
		3	定量的目標に基づく財政基盤の維持・向上	①	事業活動収支計画の策定と実行	a	定量的判断指標における「A3」以上評価の維持	予算編成方針の定量的経営判断指標A3に沿った予算の策定と実行
						b	競争的補助金の意向に合致した事業活動の積極的展開	補助金増加に向けた情報収集、並びに戦略的なアドバイスの実施
				②	適確な予算編成と厳格な予算執行	a	適確な予算編成と厳格な予算執行	編成方針に応じた予算策定・予算執行管理の徹底
				③	教育活動収入価格設定の検証と時宜改訂	a	学納金減免制度の再構築と運用	各設置校の議論状況に応じた学納金及び減免制度の検討の実施
		④	外部資金増加策の推進	a	寄付制度の見直し	寄付金受付の窓口拡大（同窓会との連携・定期コースの設定等）の検討		
		【KPI】				① 経費収支差額比率 ② 教育研究経費比率 ③ 管理経費比率 ④ 人件費比率	①経費収支差額比率 4.0%以上 ②教育研究経費比率 28.5%以上 ③管理経費比率 6.5%以下 ④人件費比率 60.0%以下	
II	「組織力」の強化	1	働き方改革への取組み	①	働き方に相応する労働時間制度の導入	a	教育職員・事務職員の働き方に相応する労働時間制度の運用	関連規程との整合性を含めた裁量労働制の検証
						b	労働時間管理システムの運用	勤怠管理システムの運用状況の検証
				②	リモートワーク環境の整備	a	在宅勤務制度の整備	勤怠システムと連動した在宅勤務制度の適正な周知と運用
						b	インフラの整備	在宅勤務業務遂行に必要なネットワーク構成の検討
				③	各種休暇取得の推進	a	育児・介護休暇等取得の推進	育児・介護休業等制度の定期的な周知
						b	有給休暇等取得の推進	勤怠管理システム「クロッソン」による有給休暇取得の管理・推進
				④	健康相談体制の充実	a	ストレスチェックによる相談体制の充実	対象者を拡大（1年目、3年目、5年目）したフォローアップ面談の実施
						b	メンタルヘルス対策	・休業補償制度の検討・導入 ・病欠休暇・休職期間中の給与の減額規程の改正
		2	働きがいのある人事制度・人材育成への取組み	①	事務職員の人事制度の設計と運用	a	キャリアパス制度の構築と運用	部門別業務内容の検証と若年・中間層対象のスキル診断の検討・導入

【基本計画取組表】

設置校名： 学園本部

スローガン：健全経営を堅持し、信頼される学校法人

長期ビジョン：学校経営の健全化を図る管理運営体制を堅持し、組織の強化と収益力の持続に取り組み、学校法人の価値向上を目指す

No.	基本計画	No.	取組戦略	No.	戦略の具体的な取組内容	No.	施策	令和6年度		
								具体的な目標		
II	「組織力」の強化	2	働きがいのある人事制度・人材育成への取組み	①	事務職員の人事制度の設計と運用	b	事務職員の複線型人事制度等の設計と運用	①昇任・昇給等基準の整備後着手		
						c	昇任・昇給等基準の整備	①複線型人事制度の実効性の検討（部門別業務内容の検証と若年・中間層対象のスキル診断の検討・導入）後着手		
				②	雇用制度・形態の整備	a	定年延長・高齢者雇用・早期退職制度の整備	一般企業と同規模学校法人の制度内容・運用状況の調査		
						b	障がい者雇用制度の整備	障害者雇用制度の情報収集と制度検討		
				③	事務職員の研修制度の充実	a	人事制度に対応した研修制度の構築と運用	人事考課の有効性向上のための評定者研修の実施		
				④	幼稚園・保育園教育職員の処遇改善の設計と運用	a	幼稚園・保育園と連携したキャリアパス制度の構築と運用	キャリアパス制度の検討・導入		
						b	行政施策に準拠した処遇改善精度の設計と運用	保育園の処遇改善加算制度の検討・導入		
				3	事務組織体制の強化	①	経営戦略に即した事務組織の編成	a	経営戦略に即した専門部署の検討と組成	寮運営体制・収益事業部運営等の強化に向けた情報収集の実施
		b	生産性を高める事務体制の整備					・勤怠システムの本格稼働による業務削減実績の検証 ・人事・給与システムを活用した個人属性申請システムの導入 ・大学・短大の学納金取納システムの導入		
		a	各設置校の募集人員確保に向けたサポート推進					設置校と横断する募集担当者の情報共有化（2月もしくは3月に実施）		
		b	幼稚園・保育園教育職員の確保に向けた短大との就職サポート連携					・短大・幼稚園・保育園と連携した「附属幼稚園教諭・保育士採用に向けた説明会」の継続開催 ・早期離職対策の実施		
		4	連携力の構築	①	本部・設置校間の連携強化	a	統合型人事システムの構築と運用	人事・給与システムを活用した個人属性申請システムの導入		
b	ネットワーク回線の充実					4寮の学内ネットワーク（VPN）化の実施				
c	支払処理に係るペーパーレス化の推進					ペーパーレスを目的とした電子決済ワークフローシステムの導入				
d	学内会議のオンライン化推進					三園会・事務局連絡会・労働時間労働時間制度におけるオンライン会議実施の検討				
III	「革新力」の創出	1	ICT環境整備による業務改革	①	ICT環境の構築による事務処理の合理化	a	DXへの体制づくり	展示会や各種研修会への参加等による人材育成の実施		
						b	各種領域のDXの推進	短大の学生貸出用PCを有効活用したペーパーレス会議の推進		
						a	適正人員の配置	・幼稚園教育職員の【適正人員指標】に基づく人員配置の適正化 ・保育園保育士の基準人員の配置		
						a	募集戦略の活性化	先進事例の情報収集と募集対策企画の実施		
				2	本部コンサルティング機能の充実	②	募集戦略の活性化	a	学園広報強化のため学園広報誌のWeb化実施・運用	学園通信の在り方の検討
								b	学園のブランディングのための広報強化	予算を鑑みた上での学園通信を含め広報媒体の在り方の検討

【基本計画取組表】

設置校名： 学園本部

スローガン：健全経営を堅持し、信頼される学校法人

長期ビジョン：学校経営の健全化を図る管理運営体制を堅持し、組織の強化と収益力の持続に取り組み、学校法人の価値向上を目指す

No.	基本計画	No.	取組戦略	No.	戦略の具体的な取組内容	No.	施策	令和6年度
								具体的な目標
Ⅲ	「革新力」の創出	2	本部コンサルティング機能の充実	④	教育施設設備の充実	a	施設設備投資計画の推進	大学における歩行者・車いす利用者を配慮した環境整備の実施
						b	募集戦略活性化のための学生・生徒・園児向けアメニティ施設の充実	中高における授業見学会等の外部の方の来校を意欲した普通教室の改修工事の実施
				⑤	多文化共生社会への対応	a	多文化共生推進会議による体制の整備	社会情勢に合わせた活動内容の検討
				⑥	学園の将来構想の検討	a	学園の将来構想の検討	・短大の将来構想についての検討の継続 ・他設置校の将来構想についての情報収集を実施
		3	新規事業による収益事業の創出	①	新たな事業の創出	a	所有資産を活用した収益事業の創出	すみれ寮の健全経営に向けた情報収集の実施
						b	新たな収益事業部門の検討	・現在手数料収入のある部門の事業化可否判断の実施 ・新たな収益事業案の掘り起こし ・収益事業に関わらず、経常収支向上に資する事業案の検討